

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地縁（ちえん）活動」を紹介します。
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。
◆このコーナーに関する問合せ先：地域福祉グループ ☎0587-23-6713



取材しました！

「大里東地区」 あいさつで地域とつながる第一歩。 地域とつながることで毎日を元気に！

スクールガードをされている藤森世都子さんにお話を伺いました。
子どもたちの下校時間。暑さ寒さに負けずご自宅近くの交差点に立って子どもたちを見守ってくださっています。



18年前、孫が小学生の時、当時の学校の先生から「四つ角に立っているだけでいいですよ。」との意見をいただき、気楽な気持ちで引き受けました。

子どもたちの笑顔に接していると私も元気をもらえ、いつしか月日が流れ、今日までできました。

自身の健康維持と認知症予防のため、これからも頑張りたいと思います。

取材中もすれ違うかたがあいさつをされました。大里地区では買い物や犬の散歩、畑仕事の際など普段の生活の中にあいさつがあります。あいさつを通して、地域と関わり、気にかけて合う関係性を地区に住む皆さんとともに取り組んでいます。

※スクールガードとは、地域で子どもの登下校を見守る活動。

「明治地区」 清水連区×体育振興会×学校運営協議会 防災まつりを開催！

1月13日（土）清水小学校の体育館・運動場にて、地震などの防災意識を高めるための体験型イベントが開催されました。対象は清水連区にお住まいのかたで、当日は老若男女80人以上が参加しました。防災に関連する複数の団体が指導者となり、8つの体験型ブースを設置し、平時の備えから被災後の暮らしまで、貴重な体験が出来る機会となりました。

他にも防災に関する動画の視聴や避難時の持ち出し品を当てる防災ビンゴゲーム、初期消火体験などもあり、参加していた子どもから大人まで防災について分かりやすく学べるイベント内容でした。

参加者の声

◆元日に起きた能登半島地震で被災した様子をテレビで見て、今回参加を決めました。

今、出来る備えについて家族全員で学べたので、とても良い機会になりました。

◆参加して災害に対する備えが足りないことに気づきました。このような機会があれば、また参加したいと思いました。

【AED体験をする様子】



【初期消火体験をする様子】

